



2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月12日

上場会社名 株式会社 太平製作所
コード番号 6342 URL <https://www.taihei-ss.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長
半期報告書提出予定日 2024年11月12日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名

(氏名) 尾関 修康
(氏名) 稲山 和伸
TEL 0568-73-6411
配当支払開始予定日 2024年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	4,552	6.6	1,087	63.4	1,122	66.5	764	69.0
2024年3月期中間期	4,270	52.1	665	189.8	674	170.8	452	188.6

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 758百万円 (65.2%) 2024年3月期中間期 459百万円 (194.1%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	538.39	
2024年3月期中間期	325.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	11,850	7,532	63.6
2024年3月期	12,032	6,853	57.0

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 7,532百万円 2024年3月期 6,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		50.00		80.00	130.00
2025年3月期		45.00			
2025年3月期(予想)				60.00	105.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,266	17.8	824	42.5	802	44.0	561	47.4	392.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	1,500,000 株	2024年3月期	1,500,000 株
-------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2025年3月期中間期	72,175 株	2024年3月期	83,535 株
-------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	1,420,572 株	2024年3月期中間期	1,391,806 株
-------------	-------------	-------------	-------------

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況.....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11

1. 経営成績等の概況

経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業の設備投資は底堅く、ゆるやかな回復基調がみられた一方で、ウクライナ、中東諸国を巡る情勢の長期化に伴う原材料、エネルギー価格の継続的な高騰、政策金利や為替市場の動向など、引き続き先行きの不透明な状況が続きました。また、当社の事業と深いかかわりを持つ林業・林産業の動向につきましては、新築住宅着工戸数および合板生産量はゆるやかな減少傾向が継続いたしました。

このような経営環境のなか、当社は木材の有効活用に資する新建材の生産にかかる技術の開発や既存主力機の積極的なPR活動などに注力してまいりました。

業績面につきましては、主力の合板機械事業が堅調に推移したことにより、売上高は4,552百万円（前年同期比6.6%増）となりました。利益につきましては、営業利益は1,087百万円（前年同期比63.4%増）、経常利益は1,122百万円（前年同期比66.5%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は764百万円（前年同期比69.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①合板機械事業

合板機械事業につきましては、北米において2台目となるアコーディオンプレスの受注が業績面において大きな影響を及ぼすなか、同地域へのさらなる展開を見込み、展示会へ出展するなど現地において積極的なPR活動に注力してまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は3,289百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益は1,050百万円（前年同期比51.3%増）となりました。

②木工機械事業

木工機械事業につきましては、堅調な受注環境のなか、足元の受注案件を着実に遂行するとともに、Tスキャナーの拡販、用途拡大などに資する改良・開発を進めてまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は818百万円（前年同期比18.4%増）、営業利益につきましては、高単価のフィンガージョイントラインに係る受注案件の進捗が進んだこともあり104百万円（前年同期比55.6%増）となりました。

③住宅建材事業

住宅建材事業につきましては、新築住宅着工戸数の減少に伴い住宅建材需要は減少傾向にあるなか、一層の受注活動に取り組むとともに、自社の得意とする木質建材を活用した2×4工法による移動式住宅トレーラーハウスの拡販に努めてまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は445百万円（前年同期比5.1%増）、営業損失につきましては、建材市場の激化する競争環境の影響もあり、8百万円（前年同期は44百万円の営業損失）となりました。

セグメントの受注実績

セグメントの名称	前中間連結会計期間 (千円)	当中間連結会計期間 (千円)	前年同期比 (%)
合板機械事業	3,884,773	2,372,837	61.1
木工機械事業	1,310,311	2,117,677	161.6
住宅建材事業	442,466	464,502	105.0
合 計	5,637,552	4,955,017	87.9

（2）当中間期の財政状態の概況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、9,441百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が496百万円増加、有価証券が500百万円減少、流動資産のその他が148百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、2,408百万円となりました。これは主に、無形固定資産のその他が11百万円増加、建物及び構築物（純額）が16百万円減少、投資その他の資産のその他が14百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%減少し、11,850百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて17.4%減少し、3,955百万円となりました。これは主に前受金が259百万円増加、流動負債のその他が275百万円増加、支払手形及び買掛金が1,475百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7.5%減少し、362百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債が22百万円増加、長期借入金が46百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて16.6%減少し、4,318百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて9.9%増加し、7,532百万円となりました。これは主に、利益剰余金が651百万円増加したことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末残高と比べて345百万円増加し、4,762百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、使用した資金は314百万円（前年同期は1,023百万円の獲得）となりました。これは主に、仕入債務の減少および法人税等の支払いによる資金の減少が、前受金の増加による資金の増加および税金等調整前中間純利益の増加を上回ったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、獲得した資金は775百万円（前年同期は1,067百万円の使用）となりました。これは主に、有価証券の売却又は償還および定期預金の払戻による資金の増加によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は119百万円（前年同期は402百万円の使用）となりました。これは主に配当金の支払いによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月10日に開示しております、決算短信の業績予想から変更はありません。

なお、連結業績予想につきましては、当社グループが現時点において入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後の様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,185,856	4,152,416
受取手形、売掛金及び契約資産	2,655,867	3,152,302
有価証券	1,800,000	1,300,000
商品及び製品	—	13,192
仕掛品	222,585	207,401
原材料及び貯蔵品	488,237	517,293
その他	261,340	112,633
貸倒引当金	△13,213	△13,924
流動資産合計	9,600,674	9,441,315
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	524,627	508,395
土地	689,746	689,746
その他 (純額)	162,532	158,664
有形固定資産合計	1,376,907	1,356,806
無形固定資産		
その他	12,751	24,739
無形固定資産合計	12,751	24,739
投資その他の資産		
その他	1,041,883	1,027,286
投資その他の資産合計	1,041,883	1,027,286
固定資産合計	2,431,541	2,408,832
資産合計	12,032,216	11,850,148
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,984,935	509,794
短期借入金	700,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	46,200	92,400
未払法人税等	348,369	377,992
賞与引当金	123,367	131,089
受注損失引当金	3,401	5,330
完成工事補償引当金	184,000	207,600
前受金	1,096,433	1,355,740
その他	300,314	575,568
流動負債合計	4,787,022	3,955,515
固定負債		
長期借入金	53,800	7,600
退職給付に係る負債	326,878	349,067
役員退職慰労引当金	2,445	2,445
その他	8,786	3,406
固定負債合計	391,910	362,518
負債合計	5,178,932	4,318,034

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	154,872	172,257
利益剰余金	6,031,173	6,682,674
自己株式	△116,898	△100,878
株主資本合計	6,819,146	7,504,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,137	28,060
その他の包括利益累計額合計	34,137	28,060
純資産合計	6,853,283	7,532,113
負債純資産合計	12,032,216	11,850,148

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	4,270,844	4,552,992
売上原価	3,099,709	2,857,677
売上総利益	1,171,134	1,695,315
販売費及び一般管理費	505,507	607,939
営業利益	665,627	1,087,375
営業外収益		
受取利息	231	651
受取配当金	2,130	3,785
デリバティブ評価益	—	17,515
鉄屑売却収入	3,512	3,169
保険解約返戻金	1,753	5,839
助成金収入	18	60
為替差益	247	4,105
その他	2,341	2,995
営業外収益合計	10,235	38,121
営業外費用		
支払利息	1,546	1,838
その他	9	1,041
営業外費用合計	1,555	2,879
経常利益	674,307	1,122,617
特別利益		
固定資産売却益	343	—
特別利益合計	343	—
特別損失		
固定資産除却損	0	242
特別損失合計	0	242
税金等調整前中間純利益	674,651	1,122,374
法人税、住民税及び事業税	223,123	358,652
法人税等調整額	△1,103	△1,095
法人税等合計	222,020	357,556
中間純利益	452,630	764,818
親会社株主に帰属する中間純利益	452,630	764,818

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	452,630	764,818
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,659	△6,076
その他の包括利益合計	6,659	△6,076
中間包括利益	459,290	758,741
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	459,290	758,741

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	674,651	1,122,374
減価償却費	47,286	44,566
株式報酬費用	14,850	17,592
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	12,341	710
賞与引当金の増減額 (△は減少)	40,514	7,722
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	23,291	22,188
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,785	1,928
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	90,300	23,600
受取利息及び受取配当金	△2,361	△4,436
支払利息	1,546	1,838
固定資産除売却損益 (△は益)	△343	242
デリバティブ評価損益 (△は益)	—	△17,515
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△726,226	△496,434
棚卸資産の増減額 (△は増加)	195,695	△27,063
仕入債務の増減額 (△は減少)	△43,300	△1,475,141
前受金の増減額 (△は減少)	955,329	259,306
その他	△111,463	530,394
小計	1,170,325	11,875
利息及び配当金の受取額	2,361	4,436
利息の支払額	△1,475	△2,081
法人税等の支払額	△147,821	△328,595
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,023,390	△314,365
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△568,001	△266,007
定期預金の払戻による収入	250,000	645,007
有価証券の売却及び償還による収入	—	500,000
有価証券の取得による支出	△500,000	—
有形固定資産の取得による支出	△44,053	△102,234
有形固定資産の売却による収入	343	—
無形固定資産の取得による支出	△6,000	△15,744
投資有価証券の取得による支出	△200,243	△249
その他	—	14,355
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,067,954	775,126
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	—
長期借入金の返済による支出	△212,000	—
配当金の支払額	△82,016	△112,166
リース債務の返済による支出	△8,077	△6,940
財務活動によるキャッシュ・フロー	△402,093	△119,107
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	3,905
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△446,647	345,559
現金及び現金同等物の期首残高	4,372,686	4,416,854
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,926,038	4,762,413

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自2023年4月1日 至2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	合板機械事業	木工機械事業	住宅建材事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	3,156,009	691,169	423,665	4,270,844
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,156,009	691,169	423,665	4,270,844
セグメント利益又は損失（△）	694,050	67,044	△44,546	716,548

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	716,548
未実現利益の消去	5
全社費用（注）	△50,926
中間連結損益計算書の営業利益	665,627

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間（自2024年4月1日 至2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	合板機械事業	木工機械事業	住宅建材事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	3,289,141	818,617	445,233	4,552,992
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,289,141	818,617	445,233	4,552,992
セグメント利益又は損失（△）	1,050,403	104,350	△8,154	1,146,599

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,146,599
未実現利益の消去	5
全社費用（注）	△59,230
中間連結損益計算書の営業利益	1,087,375

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。